

山舟生川（伊達市）など4河川の事業が完了しました！

令和元年東日本台風により甚大な被害を受けた河川について、早期の治水安全度の向上を図るため、計画的かつ集中的な対策を進めてきました。

伊達市の山舟生川では、再度災害を防止するため、災害復旧と併せて改良を行う改良復旧事業として、河川災害関連事業を実施し、令和6年12月に、全区間で工事が完成しました。

また、阿武隈川のバックウォーター対策として堤防のかさ上げや護岸工を実施し、国見町の滝川（支川滑川を除く）、伊達市の塩野川、桑折町の佐久間川において、令和7年3月に全区間で工事が完成しました。

地域の皆さまのご理解、ご協力ありがとうございました。



出典：地理院地図に位置などを追加して掲載



山舟生川(伊達市)



滝川(国見町)



塩野川(伊達市)



佐久間川(桑折町)

【令和元年東日本台風関連】

●改良復旧事業

- ①山舟生川 [伊達市] ⇒R6.12完了
- ②広瀬川 [川俣町] ⇒R6.5完了
- ③移川 [二本松市]
- ④安達太田川 [二本松市] ⇒R6.3完了

●背水対策事業

- ①滝川・滑川[国見町] ⇒R7.3完了 (滝川)
- ②塩野川 [伊達市] ⇒R7.3完了
- ③佐久間川 [桑折町] ⇒R7.3完了
- ④濁川 [福島市]
- ⑤安達太良川 [本宮市]

各河川の詳細は
こちらから



(裏面あります！)

大雨などに備え、水防訓練を実施しました。

福島県では、水防体制の強化や水防の重要性の認識を高めるとともに、水防に関わる人々の技術の研鑽、指導者の育成を図ることを目的に、管内市町村、消防、建設業協会参加のもと、令和7年6月1日（日）に東根川遊水地で水防訓練を実施しました。

水防訓練では、管内8市町村の各消防団及び建設業協会が各水防工法の訓練、人命救助訓練などを行いました。

消防団による「月の輪工」訓練⇒



ヘリコプターによる人命救助訓練⇒



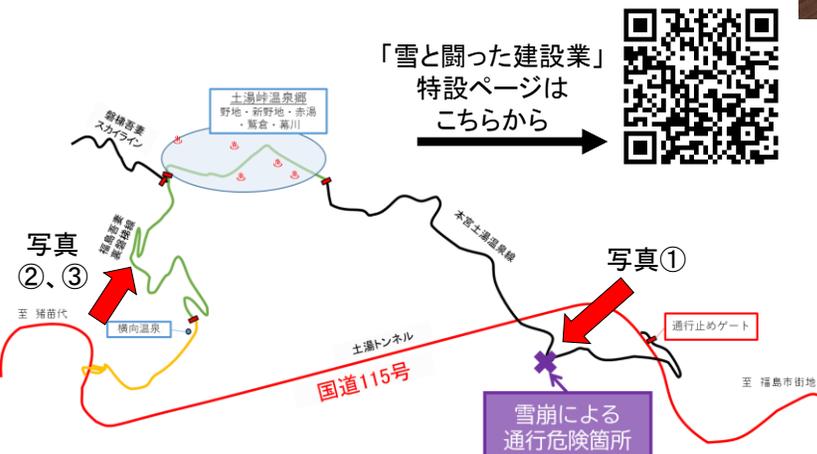
令和7年2月大雪に一丸となって闘いました!!

令和7年2月4日からの大雪について、本宮土湯温泉線（国道115号～野地温泉間）で発生した雪崩への対応や会津若松建設事務所管内への除排雪業務の支援のため、県北建設事務所職員と管内建設業者が一丸となって闘いました。

県では、県民の生活を守るため昼夜を問わない除雪対応や雪崩箇所の調査など、地域の守り手として献身的に業務に従事していただいた建設業者等に対し、令和7年4月22日に感謝状を贈呈しました。



除雪や雪崩調査等に尽力いただいた皆さん



建設事務所ドローン隊



感謝状を贈呈された建設業者



写真① 雪崩現場の除雪状況



写真② 迂回路の除雪状況



写真③ 迂回路の除雪状況

福島県県北建設事務所 企画調査課

TEL 024-521-2513 FAX 024-521-2848

HP <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41310a/>

